

東白川村 美しい村づくり 委員会

第80回

○場 所：神土交流サロン（ふれあいサロン）

○時 期：令和5年12月21日 19:00~20:30

○参加者：委員4名 行政担当2名

【今年度の新しい取組み】

・ ・ ^{こよみ}暦くらす（東白川村の暮らしや文化の体験イベント） ・ ・

村の方と移住者を中心とした方を「つなぐ」きっかけや場づくり、村の伝統や文化を後世に伝えることを目的とし、村の伝統的な暮らしを村の方から教わるイベントを令和5年度から年に6回開催し2年間で12回実施を目標とします。

第1 村長あいさつ

皆さんこんばんは。今日は大変寒く、日中には雪が舞う中、ご参加ありがとうございます。委員会は今回80回目となり、また年末ということで今年を振り返りたいと思います。今年度は新しい活動である、東白川村の暮らしの体験と交流の場として、「暦くらす」が始まりました。前年度から、村の好きなことや残したいことなどについて、意見だしや対話を重ね、「暦くらす」の体験メニューを設定してきました。第1回の朴葉寿司づくりから、12月には第3回のしめ縄づくりを開催し、村の方のご参加も多くみられました。この後は、味噌づくりや林業ウォーキングを控えており、来年度も実施予定なので引き続きお願いいたします。

また、次の新しい活動として、好きな村の風景や場所を写真におさめる活動の企画も挙がっています。そして、今年は東白川村がんばる地域づくり補助金の申請が2団体ありました。新しい元気で明るい住民活動が生

まれていることは大変喜ばしいかぎりです。12月のCATV番組「村長室から」では、このがんばる地域補助金を申請された2団体の方をお迎えし、活動紹介をしました。番組への村の方からの反響も大きかったです。今回は、学びの活動として、視察や講演会などについて話し合いをしていきます。本日もよろしく願いいたします。

第2 視察について

日帰り視察先について、配布資料をもとに決めていきました。

- ・令和6年3月に白川町黒川地区を視察。
- ・令和6年度に、長野県の「日本で最も美しい村」連合加盟町村を視察。
(まずは、南木曾町、大鹿村へ打診)

上記視察候補地について、順次視察先にアポイント等の準備を行います。

視察先候補			
日本で最も美しい村連合	近隣、その他	ゲストスピーカー	実施した視察先
下呂市馬瀬	白川町黒川	飛騨市	恵那市上矢作
南木曾町	中津川市加子母	南木曾町	郡上市石徹白
木曾町	恵那市飯地町	各務原市	豊田市足助町
中川村	美濃加茂市	白川町黒川	
大鹿村	川辺町		
	豊田市足助町		

第3 学び合い会について

第8回目となる「学び合い会」は、委員会にゲストをお呼びして、地域活動などのお話を伺います。今回は、白川町黒川に移住し、有機農業や里山の魅力を体験するなど、多角的に事業展開している「暮らすファームSunpo」の児嶋さんをお迎えします。最近のトピックとして、児嶋さんは今年度にクラフトビール工場を新設。黒川の資源を活用し商品、大人向け

体験メニューを開発しています。

【開催日】令和6年1月17日（水） 19時から

【場 所】 神土交流サロン

第4 こよみ 暦くらす（暮らしの体験会）

村の方と移住者を中心とした方を「つなぐ」きっかけづくりを目的とし、村の伝統的な暮らしを村の方から教わるイベントを令和5年度から年に6回開催し2年間で12回実施を目標としています。運営は、事務局と委員が協働で実施していき、村の方が村でやりたいことを実現する場を設定し活動していくことで、官民協働活動と位置付けています。

〈年間スケジュール〉

令和5年度					
朴葉寿司	鮎の友釣り	母樹林 ウォーキング 雨天中止	しめ縄	味噌づくり	母樹林 ウォーキング
令和6年度					
野草 山菜	茶	紅葉 ウォーキング	発酵食	こんにゃく	林業

1 注連縄づくりについて（12/9開催）

12月9日に開催した「注連縄づくり体験」について、アンケート結果をもとに振り返りを行いました。村出身者の参加が過半数を超え、体験会の目的である、村の方との出会いの場、交流の場づくりに大きく寄与した結果となりました。参加の動機は、しめ縄を用意しなければならないことや、一人で作るより、みんなで作りたい。とのことでした。村の現状として、集まってしめ縄をつくる機会が少なくなっていることが予想されます。

2 味噌づくりについて

大豆加工組合へのヒアリング結果を報告しました。

- (1) 場所：大豆加工組合
- (2) 味噌：豆麴
- (3) 行程：個人のビニール袋で、つぶす・まぜる。持ち帰り管理
- (4) 参加費：500円
- (5) 人数：10人から15人ほど
- (6) 日程：2月下旬
- (7) 試食会：栃山クラブ

3 来年度の体験メニューについて

令和6年度に予定している体験会の注意事項を確認しました。

- (1) 野草摘み・料理：山野草の会の方に依頼予定。摘む場所を委員の方が借りている農地か、山野草の会の方に伺う。
- (2) お茶摘み・手もみ：茶園と作業場所は、委員の野村さんをお願いする。手もみ等を教える村の方を探し中。
- (3) 村の発酵食：食材はスルメやカツオ。漬ける工程だけだと寂しいので、工夫が必要。
- (4) 蒟蒻^{こんにゃく}づくり：村産の蒟蒻芋の確保が困難。今から芋の確保が必要。粉で代用も。

第5 雑談から生まれるワークショップ「私の近況報告」

- ・田んぼを無農薬で栽培してきて、生物が沢山いる。当たり前環境だが、都会の子供や家族たちには、大変楽しい場所となっている。この美しい楽しい環境を絶やさないように継いでほしい。
- ・二十歳を祝う会を見て、若者が村と関わるきっかけとなる、イベントなどがあるといいなと感じました。
- ・村の茶畑で、茶染め作業を行いました。冬の茶樹でもいろんな色に染ま

ります。染めもそうですが、茶葉を摘んで、すぐに煮出して飲む体験などもありますよ。

- ・しめ縄体験会はとても楽しかったです。村の方から、しめ縄に関する村のしきたりについてお話を伺えたが、ああいったことを、いかに残していくかが大切だと感じました。
- ・村出身のドキュメンタリー映画監督がみえるので、そういった無形文化の記録の活動ができるかも。映画作品「鳥の道を超えて」を見ていない方は、そのうち上映会をしましょう。また、みのかも定住自立圏では、高校生による聞き書き活動が現在進行中です。
- ・暦くらすでは、建物の中にいるより、村のフィールドに出て、当たり前の村の魅力の中で体験するといいいですね。

第6 閉会 (21:00)

〈次回〉

1月17日(水) 19時から21時

『学び合い会 VOL.7 暮らしと仕事と移住』

ゲストスピーカー：白川町黒川地区「暮らすファーム sunpo」 児嶋さん

※有機農業、里山体験、お弁当やドライフラワー、クラフトビール立ち上げ

第80回 美しい村づくり委員会

(村長)

- ・大変寒... 今年1年間ありがとう
- ・対話の場 → 大切!!

① 暦から始まりましたね。
村方も参加してくれました。

② 村の女子による写真活動。

・がんばる補助金(2団体)

- 村長室から(CATU)
- 反響!!

・ 田んぼ (無農薬) 4反

→ 長谷川

→ 仲間ほしい!!

美しい

生物多様

山
+ 茶
油

二十才福の会
若者と聞かす

交流イベント
お茶会...

村の地
暮らし
サポート

茶会、茶会飲み

村に出よう!
フィールドを築こう!

以上